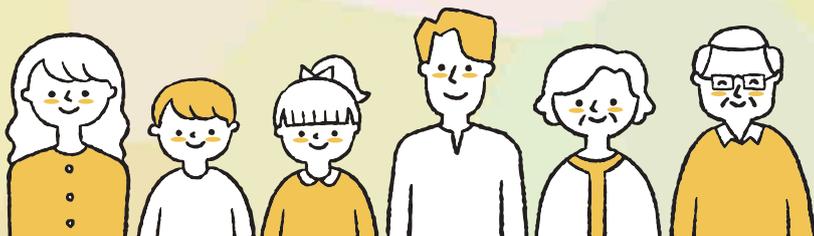


脳科学者 恩蔵絢子さんと考える認知症

身近な人が認知症になったとき 自分が認知症になったとき 知っておきたいこと

本人・家族支援プログラムとは…

本人および家族が若年性認知症を理解し、
相談窓口などの社会資源を知ることや
当事者同士の交流を図るための研修会です。



どうもおかしい…
認知症では？
気になっているけど
どうしたら…？

ネットで調べるより
専門家と
直接話したい

みんなはどうして
いるんだろう？

誰かと悩みを
話したい。

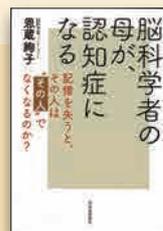


家族はもっといい関わりがないものか？この言い方、このやり方でいいのだろうか？
絶えず疑問、不安を抱えながらも毎日をご本人と過ごしています。一方、自分が認知
症になってしまったら、切なくて、怖くて周りの対応にいつも腹立ちやもやもやを抱え
ている…そんな感情を恩蔵さんにひもといてもらいましょう！

▼恩蔵絢子氏 プロフィール

1979年神奈川県生まれ。脳科学者。専門は自意識と感情。2002年、上智大学理工学
部物理学卒業。07年、東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学
専攻博士課程修了(学術博士)。現在、金城学院大学・早稲田大学・日本女子大学で、
非常勤講師を務める。

【著書】脳科学者の母が、認知症になる 他



開催日時

令和6年2月10日(土) 開場13:00 開演13:30~15:30

開催場所

中川村 中川文化センター 大ホール

定員

300名 申込み不要

参加
無料

【お問い合わせ】

中川村地域包括支援センター

TEL:0265-88-6177 / E-mail:houkatsu@vill.nagano-nakagawa.lg.jp

共催 / 特定非営利活動法人 長野県宅老所・グループホーム連絡会